

災害復旧事業 業務委託積算基準
(写 真 撮 影)

適 用 年 月 日

(平成 2 4 年 4 月 1 日以降の起工より適用)

福 島 県 土 木 部

1 写真撮影整理歩掛表

※写真撮影業務は測量業務に計上。

(1) 実地査定箇所

1箇所当り被災延長→50m以下に適用

(5箇所当り)

測 量 区 分 別	標 準 作 業 量	内・外業別	所 要 日 数				班 構 成 員					延 べ 人 数				
			測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計
写真撮影 整理業務	5箇所	外		1.0	1.0	1.0		1	1	3	5		1.0	1.0	3.0	5.0
		内		0.5	0.5			1	1		2		0.5	0.5		1.0
		計		1.5	1.5	1.0		2	2	3	7		1.5	1.5	3.0	6.0

1箇所当り被災延長→50m超に適用

(250m当り)

測 量 区 分 別	標 準 作 業 量	内・外業別	所 要 日 数				班 構 成 員					延 べ 人 数				
			測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計
写真撮影 整理業務	250m	外		1.0	1.0	1.0		1	1	3	5		1.0	1.0	3.0	5.0
		内		0.5	0.5			1	1		2		0.5	0.5		1.0
		計		1.5	1.5	1.0		2	2	3	7		1.5	1.5	3.0	6.0

(2) 机上査定箇所

1箇所当り被災延長→50m以下に適用

(2箇所当り)

測 量 区 分 別	標 準 作 業 量	内・外業別	所 要 日 数				班 構 成 員					延 べ 人 数				
			測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計
写真撮影 整理業務	2箇所	外		1.0	1.0	1.0		1	1	3	5		1.0	1.0	3.0	5.0
		内		0.5	0.5			1	1		2		0.5	0.5		1.0
		計		1.5	1.5	1.0		2	2	3	7		1.5	1.5	3.0	6.0

1箇所当り被災延長→50m超に適用

(100m当り)

測 量 区 分 別	標 準 作 業 量	内・外業別	所 要 日 数				班 構 成 員					延 べ 人 数				
			測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計	測 量 技 師	測 量 技 師 補	測 量 助 手	普 通 作 業 員	計
写真撮影 整理業務	100m	外		1.0	1.0	1.0		1	1	3	5		1.0	1.0	3.0	5.0
		内		0.5	0.5			1	1		2		0.5	0.5		1.0
		計		1.5	1.5	1.0		2	2	3	7		1.5	1.5	3.0	6.0

- (備考) 1. 延長は被災全延長を計上する。
 2. 被災が両側(両岸)の場合はそれぞれの延長を計上する。
 3. 河川等で船舶、潜水夫の必要な場合は別途考慮する。
 4. 川幅の大きい河川における構造物(護床工等)の場合は横断方向の延長を計上する。
 5. 実地査定と机上査定の別は当初想定で計上し、数量確定時点で変更すること。
 6. 機械経費、材料費は下記による。

各費目の直接人件費に対する割合		
費 目	割 合	備 考
機 械 経 費	3.0%	ライトバン損料等
通 信 運 搬 費 等	—%	
材 料 費	7.0%	燃料、現像代等